

第40回全国豊かな海づくり大会宮城県実行委員会第2回幹事会 議事概要

【開催日時】平成31年3月19日（火） 午後1時から午後2時まで

【場 所】宮城県行政庁舎 9階「第一会議室」

【出席状況】出席：24名（本人出席19名，代理出席5名），欠席：9名

1 開会

2 挨拶（第40回全国豊かな海づくり大会宮城県実行委員会幹事会幹事長 武藤伸子）

3 報告事項

第40回全国豊かな海づくり大会「大会テーマ」及び「大会キャラクターコスチュームデザイン」の審査結果について

- ・佐藤靖幹事から，別途行われた「大会テーマ」及び「大会キャラクターコスチュームデザイン」の審査の経過について説明を行った。

[質問事項なし]

4 議事

(1) 第40回全国豊かな海づくり大会宮城県実行委員会第2回総会提出議案について

イ 第40回全国豊かな海づくり大会宮城県実行委員会会則の一部改正について

ロ 平成30年度事業報告及び収支決算（見込み）について

ハ 平成31年度事業計画及び収支予算について

[質問事項なし]

(2) 第40回全国豊かな海づくり大会「基本計画」（案）について

[質問事項]

基本計画書の表紙に，みやぎのさかな10選+2があります。これと基本計画書の14，15ページに記載の御放流魚種とお手渡し魚種がありお示しいただいたが，若干みやぎのさかな10選+2と違うものが入っている感じがした。この辺で御説明できる部分があればお願いしたい。例えば，お手渡し魚種には，イワナが入っているのですが，基本計画書の表紙の方には，アユが入っている。

[事務局回答]

御放流魚種の方は放流を行うための稚魚ということで，大会のリレー放流とか，あるいは大会本番の海上歓迎・放流行事の時に，かなりの尾数が必要となるので，栽培基本計画で定めている魚種を使うということで，宮城の場合はヒラメとホシガレイでございます。

お手渡し魚種の場合につきましては，みやぎのさかな10選+2の中から，基本的には決めることを前提に考えておりました。イワナにつきましては，内水面魚ということで，一つ選びたいという中で，「伊達いわな」を，県としても特産品としてブランド化して取り組んでいることもありますので，こちらを対外的に大会通じてアピールしたいということもあまして，イワナを選定したところでございます。

その他，マガキ，アワビ，ノリにつきましては，対象になっており，みやぎのさかな10選+2から選んだということでございます。

5 その他

6 閉会